



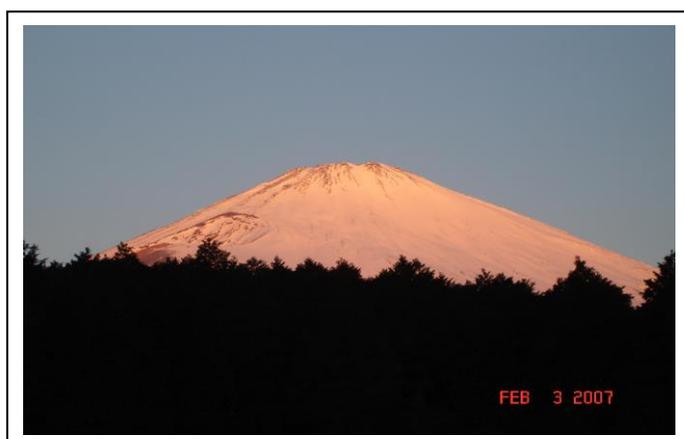
## 富士高原研修所 企業倫理セミナー受講

日時 平成19年2月2日から4日

参加者 鈴木隆一(会長) 佐藤靖之(副会長)  
金田雄介(副専任幹事) 井上雅史  
(朝礼副委員長) 布施富将(研修委員長)  
合計 5名の参加でした。

2月2日山形から29名が集合してバスで御殿場まで片道約7時間30分かかって富士研修所に到着しました。  
現地で集合の方も含めると今回の2泊3日の研修には合計77名の倫友が参加いたしました。

セミナー報告をまとめましたのでご覧いただきたいと思います。皆さん「有意義な研修を受けられて大変良かった」と感激して帰って来られました。報告書を読んでいただきまして、次回には多くの参加者がありますように願っております。



### 鈴木会長 喜働について

今回学んだ中で特に重要な事は『がんばるのではなく、ありがたいからうれしいから喜んで働く』という事です。がんばる事は大事な事ですが、『これはいけない、あれはダメ、まだまだ足りない、がんばれ、我慢だ!』と否定のエネルギーで長い間無理をすると大きなストレスがたまってしまいます。

もっと上手な生き方とは、今生きている事に感謝し、自分もまわりの人々もまず肯定する事、その肯定の嬉しさをエネルギーにして自分もまわりも幸せにしていくという事です。感謝の念を持つ事で力が湧いてきます。まず自分の妻(夫)への感謝、父と母への感謝、そしてそこから先祖へと遡ります。笑顔になると自分と相手を肯定する力が湧いてきます。

研修所の洗面所に張り紙がしてあり、ハツとしてメモしてきたのでご紹介します。

『私も、今日出会う全ての人たちも 今のままで十分に素晴らしい。

でも、愛と奉仕がレベルアップして、これから、もっともっと立派に幸せになっていく。

今まで、本当にありがとう。 今日、よろしく願います。』

### 金田副専任幹事

昨年に続いて参加しました。現地では全国から77名が集まり熟練コースとチャレンジコースに分かれて研修が開始されました。私はチャレンジコースに参加。「みそぎ」という屋外での冷水浴びや寒中正座などキツイ科目もありましたが、人間の体の維持力

普段の生活がいかに恵まれているか、また物の大切さというものを考えさせられました。

また自分自身を見つめ直す事、親や周りの人への感謝を痛感した講座や、経営者としての資質、心得、礼儀作法まであらゆる事を学ぶ事ができるセミナーでした。

今回の研修を通して、3日間晴天に恵まれ、また富士山の雄大さに感動しながら、素晴らしい研修に参加できた事に感謝申し上げますと共に今後一人でも多くの方々に是非体験をして頂きたいと思いを。

最後に参加されました県役員の方々そして倫友の皆様には大変お世話になりました。ありがとうございました。



### 布施研修委員長

コミュニケーションの取り方、会社で働いて頂いているの方々への心使い、心の伝え方等を学ばせて頂きました。次々と行われる講座は色々気付かせて頂く事ばかりでした。講座の前に部屋に入る際の挨拶が益々厳しくなり、何度も何度も見ていただきますがなかなか全員が揃いません。イエローカードを頂、罰としてトイレ掃除です。また全員挨拶が揃いません。正座です。また揃いません。食堂のテーブル清掃です。食事が終わっても、大勢の方々が残っていました。反省の話し合いをしているようでした。

窓越しに見える雄大な、きれいな富士山に慰められながら皆でがんばりました。

今回は晴天に恵まれ、倫理法人会の創設者の丸山記念館での研修を夢中で、過ごさせていただきました。

多くの学びを得られた大変有意義な忘れられない研修になりました。

### 井上朝礼副委員長

山口健治先生の講義から「タフネス健康管理術」の話では「薬が免疫を低下させる。それは、症状の多くは免疫力の治癒反応によるもので、薬で症状を抑えてもトラブルの原因が取り除かれたわけではなく、根本解決にはなりません。

それどころか、免疫が排除しようとしている異物を体内にとどめてしまいます。しかも鎮痛剤・解熱剤・消炎剤・睡眠薬などは症状を緩和させるいっぽう、免疫力を低下させてしまう副作用があります。その結果、症状が一時的に緩和してもすぐに再発。免疫力の低下で症状はさらに悪化し、体に薬の耐性もでき、より多くの薬が必要になる悪循環に陥ります。

私たちの体には、どんな治療薬よりもすぐれた免疫システムがあり、免疫力が高まればほとんどの病気は改善に向かいます。

そんな免疫力が働いていることを理解して、薬は上手に使う事 大変勉強になりました。

みそぎの体験をしました。精神の統一するために「みそぎ」の意義の説明を10分ぐらい聴きました。自然の恵みと各自大事な人のために祈り、手・足先から少しずつ胸、腹、顔の順に冷たい水を掛け、最後にバケツに残った水を左肩次に右肩に掛け頭から被りました。その間約2分間 水を浴びた後は寒さより爽快感があり気持ちの良いものでした。

### 佐藤副会長

私は姿勢リーダーに立候補して、その命を受けました。全くどの様な仕事をするのか解らずに手を上げましたが、終了後は本当にやって良かったと思っております。その職務内容は、参加者の姿勢についてチェックをするものでした。特に注意するのは「7ACTS」の斉唱中の姿勢と、入退室の時に行う挨拶の時の姿勢でした。改善されない場合は指導カードを提出し、正座や掃除などの経験をしてもらうという内容です。「馴れ合いではない優しさ」と「攻め心のない厳しさ」を求められました。今後求められる「優しさ」と「厳しさ」を持つリーダーとして自社で実践していきます。

最後になりますが、この研修を受ける機会をいただいた山形県倫理法人会の皆さん、快く参加させていただいた社員の皆さん、丈夫な体をいただいた両親に感謝します。ありがとうございました。